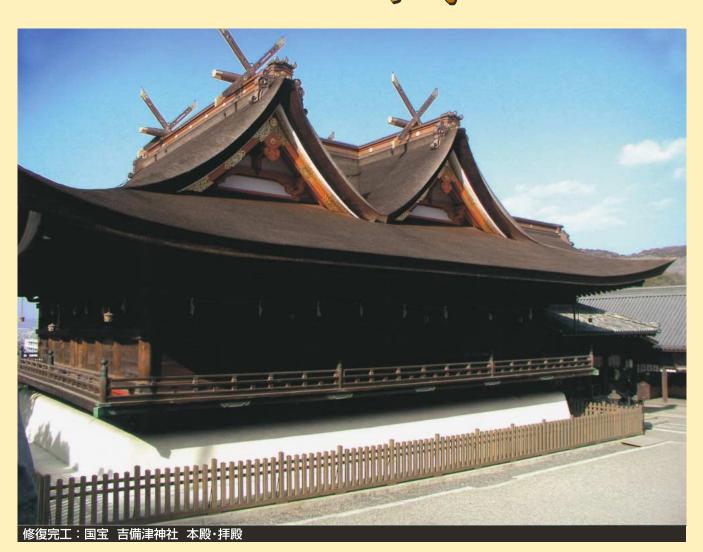


社団法人

岡山県電業協会

 $\sqrt{14}$



年頭ご挨拶・会長――――――	
新春ご挨拶・岡山県知事	
分離発注 陳情	4
受験準備講習会 —————————————————————	— 6
会員研修会 ——————————	— 6
社会貢献福祉活動 —————————	— 0
学校側との意見交換懇談会	8

電設工業展視察会——————	 9
通常総会——————	o
国土交通省意見交換会 ————————————————————————————————————	—— 0
公共建築月間イベント岡山 ――――	
(社)日本電設工業協会 会員大会 ———	
暴力追放・安全衛生推進	@
事務局だより――――	



年 頭 ご 挨 拶 "魅力ある業界"へ 会員と共に前進

社団法人 岡山県電業協会

会長 松 岡 徹

2009年、あけましておめでとうございます。謹んで新春のご挨拶を申しあげます。皆様におかれましては、ご健勝にて新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

会員及び関係の皆々様には平素より当協会の事業運営にあたり、格別のご支援やご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

我国は今、景気の停滞を余儀なくされ、急激な経済鈍化への対応は焦眉の急であるにも 拘わらず、国政の動きは遅々として進んでいないのが現状であろうかと思います。

このような状況下、電気工事業界は、官公庁・自治体の公共事業や製造業等の民間投資が抑制され、加えて、過度な価格競争や低価格受注により疲弊した状態が続き、再び経営環境の激変に厳しい対応を迫られているところであります。

私共、電気工事業界も過去の不況の危機を乗り越えて"今日"があり、都市インフラ整備や震災・災害対策等々、あらゆる分野に於いて電気工事に対する社会的要請には揺るぎ無いものがあります。

当面、当協会が取り組むべき課題は多岐にわたっています。

①技術的課題として、「低炭素社会」実現に向けての太陽光・風力発電、燃料電池等への挑戦。②政策的課題として、県内自治体に向けての「分離発注」(全国ワースト第3位)の要請や岡山県との「防災協定」の締結。③社会的課題として、「法人改革」に於ける方向付け。④将来的課題として、学生達の「理系(電気系)離れ」対策。等があり、会員の皆様の力を結集して、是非、完遂致したく思います。

中でも、未来を創造する若者の確保は、景気後退雇用鈍化と言えども極めて厳しい状況にあります。若手社員の採用、人材の育成は企業の存続、経営の根幹にも係わる重要な課題でもあります。私共は、様々な能力向上の機会を用意し、働き甲斐、生き甲斐を持って活躍出来る魅力ある業界にすることを誓い合いたいと思います。

現在、当協会は「研修会」・「受験準備講習会」の実施、「教育機関」・「国土交通省」との 懇談会の開催、それに、行政情報の提供等、会員の皆様にとって経営基盤強化への一助と すべく努力すると共に、ささやかではありますが、国・県とのイベント共同参画、福祉施設 へ備品寄贈等々の社会貢献活動を継続実施しております。

これからも、会員の皆様と共に、公益事業活動を推進して参りますので、一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとって希望に満ちた幸多き年になりますよう、心からご祈念申し上げ、新 年のご挨拶といたします。

[旭電業㈱ 代表取締役社長]



新春ご挨拶

「暮らしやすさ日本一」の岡山を目指して

岡山県 知事 石 井 正 弘

新年あけましておめでとうございます。

県民の皆様方のご支援を賜り、引き続き県政を担当させていただくことになりました。その責任の重さに身の引き締まる思いで新年を迎え、「暮らしやすさ日本一」の岡山の実現に向けて、全力を尽くしてまいりたいと決意を新たにしているところです。

岡山県では昨年、瀬戸大橋と岡山空港がともに20周年の節目を迎えました。瀬戸大橋では、香川県と共同で橋上イベントを開催し、全国から1万人を超える方々にご参加いただきました。岡山空港からは、中国・四川大地震の被災地に、県内NGOを通じて初めて直接救援物資を輸送し、「岡山発の国際貢献活動」を積極的に展開いたしました。また、毎月第2金曜日を「犯罪ゼロの日」と定め、地域を挙げての集中的な広報活動などに取り組みました。さらに、「おかやま子育て応援宣言企業」も着実に増え、仕事と育児が両立できる環境の整備や、地域での子育て支援など協働の取り組みも進みました。

一方、本県の財政は、今後も巨額の収支不足が続くことが見込まれることから、昨年、持続可能な財政構造の確立に向けた改革の目標、具体的な取り組みなどを掲げた「財政構造改革プラン」を取りまとめました。これまでの行財政改革の総仕上げとして、私が全責任を持って、この改革を成し遂げる覚悟です。

岡山県の明るい未来を切り開くため、財政構造改革に全力で取り組む中にあっても、県民の生活を守り、向上させていくことを最優先に、第1の柱を「持続可能な財政構造の確立」、第2、第3、第4の柱を「新おかやま夢づくりプラン」の3つの基本戦略である「教育と人づくりの岡山」、「安全・安心の岡山」、「産業と交流の岡山」の3つの創造、第5の柱を「地方分権改革と道州制・中四国州の推進」とし、この「5つの柱」の下、選択と集中を徹底し、県民の皆様が将来に夢と希望を持ち続けることができるよう施策を着実に進めてまいります。

折しも、今年、岡山市が政令指定都市へ移行します。県都である岡山市の政令市移行は、地方分権推進の観点からも意義深く、中四国の拠点としてグローバルな発展を目指す本県にとって大変喜ばしいことです。

また、岡山市西大寺をメイン会場に「第26回全国都市緑化おかやまフェア」が開催されます。県民・市民との協働により魅力あふれるフェアとなるよう準備に万全を期し、岡山の魅力を全国に向けて発信してまいります。

引き続き、県民の皆様の力強いご支援、ご協力をお願いいたしますと ともに、ご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたし ます。

分離発注 陳情

県内自治体の分離発注率は全国ワースト3!

原則分離発注

7

14

16

16

20

13

平成20年度「市町村における分離発注の現状」調査結果

都道府県	市町村数	原則分離発注	分離発注率(%)	順位
北海道	180	175	97.2	6
青 森	40	38	95.0	10
岩 手	35	30	85.7	16
秋 田	25	17	68.0	28
宮城	36	33	91.6	12
山 形	23	22	95.6	7
福島	60	51	85.0	17
石川	19	18	94.7	11
富山	15	15	100.0	1
福井	17	10	58.8	34
群馬	39	24	61.5	32
栃 木	31	16	51.6	38
茨 城	44	13	29.5	44
埼玉	70	54	77.1	20
千 葉	56	49	87.5	14
東京	53	34	C/ 1	21
神奈川	34	28		

(社)日本電設工業協会が全国各都道府県の電業協会に対 し、「平成20年度 市町村における分離発注の現状」を調 査した結果、岡山県内の自治体の分離発注率25.9%で全 国45位でした。

25.9

66.6

84.2

69.5

100.0

76.4

順位 45

29

18

26

1 22

分離発注率(%)

	押余川	34	20			
	長 野	81	32	都道序	存県	市町村数
	新 潟	32	29		13.517	113 . 11 1 387
	山 梨	28	15			
	静岡	42	41	岡	山	27
	愛 知	63	45			
	三 重	29	13	島	根	21
	岐 阜	42	29	щ	111	21
	滋賀	26	20	鳥	取	19
	京都	26	9		HX	13
	奈 良	39	7	広	島	23
	大阪	43	24	14	珂	20
	和歌山	30	9	ய	П	20
	兵 庫	41	16 7	ш	Н	20
	島根	27 21	14	香	III	17
	鳥取	19	16		, ,	
	広島	23	16	69.5	26	
	山口	20	20	100.0	1	<u>'</u>
	香川	17	13	76.4	22	,
	徳島	24	6	25.0	46	
	愛媛	20	13	65.0	30	
	高知	34	18	52.9	37	
	福岡	66	40	60.6	33	
	大 分	18	18	100.0	1	
	佐 賀	20	15	75.0	23	3
ı	熊本	48	36	75.0	23	
	長崎	23	22	95.6	7	\neg
	宮崎	30	26	86.6	15	5
	鹿児島	46	44	95.6	7	□ 県
- 1	油 如	//1	41	100.0	1	コ /下

建設工事の品質と透明性を確保し、顧客ニーズに 的確に応える「分離発注」を推進しよう!

この現状を踏まえ、当協会役員及び会員の協力により、 県内にある中央官庁の出先機関、県庁並びに市町村庁舎 を訪問し、従来以上の分離発注をお願いしてきました。

訪問日	訪問先	訪問人数
平成20年7月8日火	岡山市内(岡山県、岡山市、国土交通省)方面	5名
7月9日(水)	久米南町、美作町、津山市、鏡野町、奈義町、美作市、勝央町方面	4名
7月11日金	玉野市、瀬戸内市、備前市、赤磐市、空港、公・私立大学方面	4名
7月14日(月)	倉敷市、早島町、浅口市、笠岡市、井原市、里庄町、矢掛町方面	4名
7月15日火	総社市、高梁町、新見市、真庭市、新庄村、吉備中央町方面	4名

※訪問協力会社(順不同) 旭電業㈱・大日電気興業㈱・太陽電機工業㈱・中央電気㈱・㈱中電工・㈱電気工営 平松電気工事㈱・平和電気㈱・山縣電気工業㈱・横山電気㈱・㈱四電工



岡山県へ陳情:正副会長



岡山市へ陳情:正副会長

受験準備講習会 [平成20年度] 級電気工事施工管理技術検定試験]

好評の受験準備講習会に延べ116名が参加!

当協会主催の1級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会を開催しました。 募集に際しては、紐鳥取県電業協会及び岡山県電気工事工業組合の協力を頂きました。

講習会概要

	学科講習	実地講習
講習日	平成20年5月13日火~ 5月15日休〔3日間〕	平成20年9月25日休 〔1日間〕
場所	コンベックス岡山	コンベックス岡山
受験者数	72名	44名
講師陣	延べ5名(9科目)	延べ2名(5科目)

学科講習

- ■受講者数は昨年より10名多い参加を得ました。
- ■講習受講者は学科試験平均合格率を毎年上回っており、 意義ある講習会となっております。





受付中:牧野技術委員

実地講習

- ■合格率を高めるために、2つのテーマについて添削し、講習会場でも再チェックを実施しました。
- ■プロジェクター等を活用し、より解り易い講義となりました。

今年も受験準備講習会を開催

当協会主催で受験準備講習会を実施致します。

多数の参加をお願いします。 募集要項の詳細は平成21年2 月頃お知らせします。

	学科講習	実地講習
講習日	平成21年5月12日火~ 5月14日休〔3日間〕	平成21年9月17日(木) 〔1日間〕
場所	コンベッ	クス岡山

会員研修会

国・県の行政情報をタイムリーに提供!

恒例の会員研修会を平成20年 6月26日休9時20分から12時30 分まで、アークホテル岡山にて開 催しました。

当日の出席者65名の会員各位 は熱心に各行政指導事項を聴講 し、理解を深めました。



松岡会長の挨拶



入江副会長(技術委員長)の講師紹介

研修テーマ

新入札契約制度について

国土交通省中国地方整備局 岡山営繕事務所 技術課 課長 神原治之様



プロジェクターを用いて説明:神原課長

- ①公共工事関連法律の概要。
- ②総合評価方式の仕組み。
- ③入札·契約方針。
- ④施工体制確認型総合評価落札方式について。
- ⑤特別重点調査とその対応。
- ⑥発注工事情報検索方法。

発注工事の情報を得るには?

1. 掲示の確認

中国地方整備局契約課、事務所等に掲示されています。

- 2 ホームページによる確認 中国地方整備局HP及び入札情報 サービスHPにて検索できます。(通常、公告日に掲載されます)
 - ●中国地方整備HP http://www.cgr.mlit.go.jp/
 - ●入札情報サービスHP http://www.ppi.go.jp/

岡山県建設工事入札制度の見直しについて

-岡山県土木部都市局 建築営繕課 課長 三村重人様

- ①予定価格の事後公表。
- ②設計金額8千万円以上の工事は総合評価方式。
- ③低入札価格調査制度の範囲を8千万円以上の工事に適用。
- ④最低制限価格制度の範囲を8千万円未満の工事に適用。
- ⑤配置予定技術者を3件までの工事に入札参加申請可能と要件緩和。

岡山県 入札情報サービス

- 岡山県入札情報サービスホームページアドレス http://cals-eb.pref.okayama.jp/OKY/PPI P
- 岡山県電子入札システムホームページアドレス http://www.pref.okayama.jp/nyusatsu/nyusatsu.htm

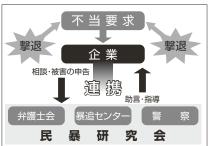


「入札情報サービス」の活用を : 三村課長

3

暴力団情勢と対策について

- 一岡山県警察本部刑事部 組織犯罪第1課 課長補佐 水原宏志様
- ①企業を取り巻く反社会的勢力。(暴力団、総会屋、会社ゴロ、社会運動等標ぼうゴロ)
- ②反社会的勢力による犯罪の取締り。(検挙状況他)
- ③企業が反社会的勢力による被害を防止するための指針。
- ④企業対象暴力対応マニュア ル。
- ⑤相談状況 etc。





困った時は気軽に相談を :水原課長補佐



多数の会員が熱心に聴講

この研修会は、行政機関の 入札契約制度の諸改革への対 応や反社会的勢力の巧妙な不 当要求への対応等に対して、 タイムリーな情報提供の場と して今後も継続して開催しま す。尚一層の御支援ご協力を お願いいたします。

政策委員会

社会貢献福祉活動

そこに、お年寄りの方々の"笑顔"がある限り!

社会貢献活動の一環として平成20年11月10日側から11月13日(水にかけて、県下5地区の老人福祉施設を対象に電気設備の点検・清掃及び機器を寄贈しました。

地区	贈呈先施設	贈呈品	贈呈日
岡山地区	社会福祉法人 報恩良友会 ケアハウスロータス桑野	掃除機	11/10
津山地区	特別養護老人ホーム 南光荘	掃除機	11/13
西大寺地区	社会福祉法人 正和会 特別養護老人ホーム けしごの里	車椅子	11/10
高梁地区	社会福祉法人 潤真会 特別養護老人ホーム 白和荘	掃除機	11/13
笠岡地区	社会福祉法人 寿光会	掃除機	11/10



電気設備の 点検・清掃

ケアハウスロータス 桑野への贈呈 平松副会長 (政策委員長)

第18回 学校側との意見交換懇談会

県内の"電気"が栄える様に率直な意見交換!

- ■例年のとおり、電気学生を擁する大学・高専・専門校 等18校に御案内し、14校、15名のご出席を頂き、当協 会から役員11名、計26名にて懇談に入りました。
- 意見交換に先立ち、DVD「明日への挑戦」を放映し、 弊業界のPRをしました。
- ■松岡会長が教育機関の日頃の御協力に対し、感謝の意

- を示すと共に、DVD「明日への挑戦」の解説及び最近の状況を説明しました。
- 懇談会では、各企業の求人概要と各学校の求職状況や 就職実績の資料を基に意見交換をしました。
- ■懸案となっていた「インターンシップ導入」については、受入可能な企業及び要望する学校が判明したので、今後、具体的に実施致します。

教育機関ご担当者(順不同、敬称略)

	学 校 名	役職	氏	名
1	岡山大学工学部	電気電子工学科学科主任	村瀬	暁
2	岡山理科大学	就職部長	榎本	豊
3	津山工業高等専門学校	電気電子工学科教授	植月	唯夫
4	岡山科学技術専門学校	電気工学科	定廣	範雄
5	岡山県立岡山工業高等学校	電気科	坂本	和也
6	岡山県立東岡山工業高等学校	電気科	大西	淳一
7	関西高等学校	就職指導課	赤堀	靖夫
8	岡山理科大学附属高等学校	電気情報科長	要木	博和
9	岡山県立倉敷工業高等学校	電気科長	畝田	泰明
10	岡山県立水島工業高等学校	電気科長	安達	毅
11	倉敷市立工業高等学校	電気科	吉田	学
12	岡山県立笠岡工業高等学校	進路課長	三好	一也
13	興譲館高等学校	進路指導主事	生藤派	原二郎
14	岡山県立高梁城南高等学校	進路指導課長	竹井	久義
15	 岡山県立津山工業高等学校	電気科長	上山	雅巳
13		電気科	井上	幸士
16	岡山県立北部高等技術専門校	主幹	西井	充
17	中国職業能力開発大学校	係長	大津	鉄雄
18	(独)雇用・能力開発機構	訓練課長	小原	章次
10	岡山センター	企画員・電気系講師	渕	清徳



意見を交わす当協会役員



DVD「明日への挑戦」放映:業界をPR

大学・高専コメント

- : DVD「明日への挑戦」を鑑賞し、魅力ある電気工事業界 と理解した。
- :大学院志望が増加傾向にある。
- :電設業界への志望が少ない。
- :「資格」を持っていない事が不安要素。
- :一人前に成るまでに数年かかると聞くが、入社後のステップを「求人票」に表現頂ければ有難い。

高校・専門校コメント

- :「電気科」に対する興味、関心が薄く、志望が減少傾向。
- :多くの資格が取得出来る学科とPRしている。
- : 学生から就職相談を受けるが、電設業界を理解出来てない 面があり、回答に困る場面がある。
- : 少子化の中、親子共に大企業志向が強い。
- :DVDを観てキャストの教え子の明るい活躍振りに感激。
- : 達成感や喜びを感じさせる手段「ものづくり」に注力。
- :就職希望は6~7割。地元志向は約半数。

業界コメント

- :採用後の社内研修に力を入れている。
- :地方の建設業は厳しい局面にあるが、人材確保は大命題である。是非、先生方の「力」をお借りしたい。
- : 学生達がこの業界に少しでも興味を持って、且つこの業界に入って頂くために我々が如何にすれば良いか自問自答。
- :「電気」は最先端をいっているが、こと「電設業界」は機 械化が遅れている。将来のために技術の継承が責務である。
- :入社後は「プライド」や「達成感」を持たせるべく育成を している。

共通課題

- : 小・中学校の理数教科が少なく「ゆとり教育」の付けが高校・大学へ影響している。
- :大学へ入っても、企業へ入っても電気に関し従来以上の補強的な研修・教育を余儀なく実施しているのが現状。

電設工業展視察会 [2008 電設工業展]

最新の電設技術、資材機器状況を研鑽!

- ■全国各地のメーカー、販売業者193社が一堂に会し、電気設備用機器、資材、工具から最先端のエレクトロニクス技術を駆使した新製品まで、さまざまな製品が展示されました。期間中の来場者は延べ85,958人に上り大盛況でありました。
- ■当協会では期間中の平成20年5月28日似に視察会を 実施し、会員17名、学校関係者7名の計24名の参加 がありました。
- ■学校の諸先生は、近年の電設技術に関心を示され、 最新情報の習得の重要性を感じながら、そのレポートをお寄せ頂きました。



大盛況の 会場受付



熱心に質問 する会員

「2008電設工業展」に参加して

岡山県立岡山工業高等学校中藤 良一



最近、工業高校ののに 研究会等で「地と」 開かれた学いうといり 開かます。「開かます。「開かます。」 られます。「開かてといいない。」 た学校」といるといるといるといるにないと思いるといる。 にないといるにないと思いるといるにないと思いる。

す。この度のような電設業界主催の工業展において、最新の製品を見聞させていただくことは、この観点からも非常に意義あることだと思います。

大学においては、以前は「産学協同」 はタブーでありましたが、今日ではお おいに推奨される時代となっています。 工業高校においても広く学外に目を向 け、見聞したことを生徒への学習指導 等に役立てる必要があると思います。

最後になりましたが、この度の機会を与えていただいたことに感謝申し上げますとともに、今後ともよろしくお願いいたします。 (敬称略)

「2008電設工業展」視察のお礼

岡山県立東岡山工業高等学校 平井 総一郎



この度は、インテックス大阪での電設工業展の視察 に際しましては、他岡山県電業協会のご厚意により参 加させていただき誠にありがとうございました。

「百聞は一見に如かず」という諺がありますがまさにその通りだと痛感しました。私は工業高校の出身であり、今から35年ほど前に電気工事士の資格を取得しようと、放課後の学科試験、夏休み時の実技補習(当時はガイシ引き工事や金属管工事が出題)に参加しました。そのときの補習で鑑別問題があり名

前や用途が覚えられず苦労した思い出があります。現在は、工法も当時とは変わっており時代の流れを感じました。視察時に近場の高校生らしき人も見かけましたが、いい経験になったと思います。

今回の視察で得たことは、学校現場においてこれからの指導に大いに 役立てていきたいと思います。本当にありがとうございました。

(敬称略)



参加した学校側諸先生と当協会会員

通常総会

予算、決算、役員改選、会費改正を承認!

第25回通常総会

■当日出席者29名(他に委任状提出19名)により、次の 議案審議をしました。

第1号議案 平成20年度事業計画(案)承認の件

第2号議案 平成20年度収支予算(案)承認の件

(新法人会計基準により編成)

第3号議案 役員改選承認の件

/理事11名、監事3名を選出、任期2年、\

被選任者は就任承諾

第4号議案 会費改正承認の件

(直近の経営事項審査総合評定値による) 3年毎の改正 /

- ■議長が議場の会員各位に諮ったところ、議場一致をもって、異議なく承認されました。
- ■併せて新理事会に於いて、会長 松岡徹、副会長 平松力 夫・入江重人・川口正夫の各氏が互選されました。



松岡会長挨拶



川口副会長(総務委員長)挨拶

第26回通常総会

平成20年5月26日(月)午後5時より、アークホテル岡山にて第26回通常総会を開催しました。

- ■冒頭、松岡会長が挨拶に立ち「新しい役員にてスタートした、当面の課題は"防災協定の締結"と"新公益法人移行"である。会員各位の御協力を頂きながら頑張りたい。」と意欲をみせました。
- ■当日出席者29名(他に委任状提出16名)により、次の議案審議をしました。 第1号議案 平成19年度事業報告(案)承認の件 第2号議案 平成19年度収支決算(案)承認の件
- ■総会の後、懇親会に移り会員相互の語り合いの時を過ごし、平松副会長の締めで終了しました。



議事進行:松岡会長



乾杯!:松尾顧問(当時)



恒例 中締の挨拶: 平松副会長

国土交通省意見交換会

当面の諸懸案事項を"国"へ要望!

- ■当協会からは、中国支部副支部長の立場で松岡会長が出席し意見・要望を述べました。
- ■冒頭、中国地方整備局 榊原営繕部長のご挨拶がありました。

「日頃の営繕行政に多大なる支援と協力に対し、まずお礼を申し上げる。諸議題が出ているが、中には地方局として解決すべきもの、しなくてはいけないもの、それと本省に上げるべきものは上げさせていただきたい。この意見交換会は生の声で、本音で語れる貴重な時間と考えている。是非、ご指導いただきたいと思っています。」

議題

【1】国土交通省中国地方整備局からの情報提供及び説明

- [1] 平成20年度官庁営繕部関係予算概要
- [2] 営繕工事における平成20年度 入札・契約制度に係る基本方針について
- [3] 工事現場等における施工体制について
- [4] 単品スライド条項の運用について
- [5] 建設業の最近の話題について

【2】協会側からの要望事項

- [1] 発注見通しについて
- [2] 設備工事の分離発注について
- [3]「官庁施設のESCO事業実施マニュアル」の改訂について
- [4]「設備設計一級建築士」制度について
- [5] 低価格入札を阻止する対応策について
- [6] 入札不調・不落札に対する対策について
- [7] 地方自治体の予定価格・最低制限価格の事前公表について
- [8] 監理・主任技術者の配置条件の緩和について
- [9] 公共建築工事標準仕様書・施工管理指針講習会の参加者の取扱いについて
- [10] СM方式の取組みについて
- [11] 総合評価方式の加算方式の試行について
- [12] 防災協定について



国土交通省 榊原部長の冒頭挨拶

■最後に触日本電設工業協会 細田 中国支部長 [触中電工社長] が挨 拶されました。

「熱心な意見交換会をさせていただき厚く御礼を申し上げる。多様な意見が出てきたが、今後とも我々は時代の変化に対応できるような業界を目指していきたいと改めて思った次第です。引き続き、中国地方整備局様のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。」





意見・要望を 述べる松岡会長 (副支部長)



公共建築月間イベント岡山

「わがまちのみんなのたてもの2008」を共催!

平成20年11月9日(1)午前10時から午後7時30分まで、ルネスホールを会場として、国土交通省、岡山県、岡山市、建築設計関係諸団体及び当協会主催による各種イベントが催され、会員10名が参加しました。

■毎年11月は「公共建築月間」及び毎年11月11日を「公共建築の日」と定めており、月間中は公共建築に対する理解を深めるために、各種イベントなどを全国一斉に実施しています。

岡山県でもこれからの「公共建築やまちづくり」の有り方を考えていただくため、公共建築月間イベントとして「わがまちのみんなのたてもの2008」と題して実施しました。

- ■当日は「おかやま建築まち歩き」「学生音楽祭カンタービレ」「建築パネル展」「建築作品展」「おかやまユニバーサルデザイン表彰式」「交流会(ワイン・ピアノ演奏)」等々、盛り沢山の一日でした。延べ370人が参加しました。
- ■当協会からは政策委員会が中心となり、事前の延べ4回の 実行委員会参加から、前日、当日の設営や音響担当。そし て、後片付けまで精力的に参画しました。
- ■今年も11月28日出ルネスホール開催を予定しています。 多数の御参加をお願いします。



イベント会場:ルネスホール



準備に大忙し:藤田・池宗の両氏



建築パネル展



学生音楽祭カンタービレ:ベル演奏



学生音楽祭カンタービレ:ソプラノ独唱

■主催 平成20年度「公共建築月間」イベント岡山会場実行委員会

NPO法人まちづくり推進機構岡山/NPO法人バンクオブアーツ岡山/ (地岡山県建築士会/ 地岡山県建築士事務所協会/ 岡山建築設計クラブ/ 地日本建築家協会中国支部岡山建築家の会/ 地日本建築学会中国支部岡山支所/ 地岡山県電業協会/ 地岡山県設備設計事務所協会/ 国土交通省岡山営繕事務所/ 岡山市/全日本建設技術岡山県協会/公共建築協会/ 岡山県

(社)日本電設工業協会 会員大会 [キトキトの国副ルにて]

「顧客価値」と「従事者の付加価値」の 増大を目指して!

\(\text{\tint{\text{\tint{\text{\te}\text{\texi}\text{\tex 今年も10月9日(お富山市で会員企業、協会などから400 名余の参加を得て盛大に行われました。

- ■来賓として、国土交通省北陸地方整備局長、富山県知 事、及び富山市長が出席しました。
- ■当協会からは松岡会長と同前事務局長の2名が参加し ました。
- ■林 喬大会会長〔㈱関電工会長〕の冒頭の挨拶では、 ①適正で合理的な競争の展開、②分離発注の推進、③ 低炭素社会づくりへの貢献、④新公益法人制度への対 応、などを中心に述べられました。
- ■「電気設備の環境対策」「大型現場における工事の苦
- 労体験」をテーマに基調報告の後、大会決議を採択し終了しました。 ■大会終了後、富山県立博物館の米原館長から「とやま・立山・こころ文化」と題して記念講演があり、そ の後、会員懇親会が行われ幕を閉じました。



冒頭の挨拶:林 大会会長

平成20年度 会 員 大 会 決 議。

- ◎顧客と社会から信頼され、「健全経営」と「人材確保」のできる業界を目 指して、「適正で合理的な競争」を展開しよう
- ◎建設工事の品質と透明性を確保し、顧客ニーズに的確に応える「分離発注」 とそれを支援する「CM方式」を推進しよう
- ◎地球環境の保全・省エネ・省資源等に役立つ「技術・資材」を活用し、持 続可能な社会の実現に貢献しよう



歓迎挨拶:高田北陸支部長



アトラクション:越中おわら

尚、今年の会員大会は平成21年10月8日(木)午後3時から高松市「かがわ国際会議場」にて 開催されます。会員各位の多数のご参加をお願いします。

暴力追放·安全衛生推進

安全で明るく住みよい郷土おかやまを!

暴力追放

岡山県暴力追放運動推進センターなど主催による「暴力追放・ 銃器根絶運動推進県民大会」が、平成20年11月18日似午後1時 30分から岡山テルサで開催され、「岡山県電業協会暴力追放連 絡協議会」の一員として、会員2名が出席しました。

■同センター理事長の石井正弘知事が『この大会を機に、決意を新たに「明るく住みよい郷土おかやま」の実現に向けて本運動に取り組む所存であり、今後ともご支援ご協力をお願いする。』と挨拶をしました。



大会挨拶:石井正弘理事長

暴力団を「利用しない」



全てを「金づるにする」 ▶それが暴力団の姿勢です

暴力団を「恐れない」



恐れは「誤ったイメージから」 ▶恐れることは暴力団を助長させる

暴力団を「金を出さない」



▶暴力団を支援・容認することになる

安全衛生推進

スローガン 「ほっておけない そのリスク 無くしていこう みんなの知恵で」

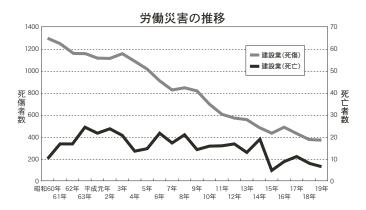
平成20年9月26日 金午後1時から岡山テルサにて「建設業無災害運動推進大会」(主唱:岡山労働局・各労働基準監督署・建設業労働災害防止協会岡山支部)が開かれ、当協会から2名が出席しました。

■岡山労働局の市川和通局長が「建設業における労働災害は長期的には減少しているが、近年は鈍化してお

り、死亡者数は全産業の約3割を占めている。その背景には、未だ基本的な安全対策が行われていないことに起因するものが少なくない。このため、行政と建設業に携わる全ての人達が一体となって、リスクアセスメントを取り入れた安全衛生対策を強力に推進し、安全衛生意識を高め、目標とする災害ゼロのために広く運動を展開していく。」と挨拶がありました。



大会挨拶:市川労働局長



事務局だより

協会のうごき

平成20年1月~平成20年12月

1日 「会報2008年号 (No.13)」発行 9日 「新年互礼会」開催 75名出席 9日 理事会 [第2回] 12名出席 11日 他日本電設工業協会中国支部「新年互礼会」 4名出席 25日 総務委員会 6名出席 8日 県庁「太陽光環境イベント」打合せ 2名出席 13日 他日本電設工業協会 (本部・東京)理事会 1名出席 12日 經務委員懇親会 6名出席 26日 次員選挙 開票 12日 総務委員懇親会 6名出席 14日 総務委員懇親会 6名出席 14日 総務委員懇親会 6名出席 27日 第25回通常総会 [予算・新役員・新会費を承認] 48名出席 15日 支部(広島)常議員会 3名出席 22日 「教育機関との懇談会」学校側 15名協会側 11名出席 22日 本部(東京)理事会 1名出席 22日 本部(東京)理事会 1名出席 13~15日 「1級電気工事施工管理 (学科)受験準備講習会」 72名出席 14日 本部(東京)理事会及び総会 1名出席 13~15日 「1級電気工事施工管理 (学科)受験準備講習会」 72名出席 14日 本部(東京)理事会及び総会 1名出席 22日 支部(広島)総会 4名出席 22日 東京)経営企画委員会 1名出席 19日 政策委員会 11名出席 19日 政策委員会 11名出席 19日 政策委員会 11名出席 19日 政策委員会 11名出席 19日 東京)経営企画委員会 1名出席 24日 東庁「防災協定ヒヤリング」 3名出席 24日 東庁「防災協定ヒヤリング」 3名出席 24日 東庁「防災協定ヒヤリング」 3名出席 24日 東京)理事会 1名出席 24日 東京)理事会 1名出席 19日 東子催「法人改革説明会」[第1回] 2名出席 19日 東子権「表記書」 19日 東子権「法人改革記書」 19日 (19年間・19年間・19年間・19年間・19年間・19年間・19年間・19年間・			
9日 理事会 [第2回] 12名出席 11日 25日 総務委員会 6名出席 4名出席 25日 総務委員会 6名出席 8日 県庁「太陽光環境イベント」打合せ 2名出席 13日 26日 役員選挙 開票 1名出席 26日 役員選挙 開票 1名出席 26日		1日	「会報2008年号(No.13)」発行
11日		9日	「新年互礼会」開催 75名出席
11日 12日 13日 13		9日	理事会[第2回] 12名出席
25日 総務委員会 6名出席	月	11日	紐日本電設工業協会中国支部「新年互礼会」
8日 県庁「太陽光環境イベント」打合せ 2名出席 13日 13日 13日 13日 14日本電設工業協会(本部・東京)理事会 1名出席 26日 役員選挙 開票 28日 「インターンシップ」について学校側と協議 7日 正副会長会議及び理事会 [第3回] 10名出席 14日 総務委員懇親会 6名出席 26日 本部(東京)理事会 1名出席 27日 第25回通常総会 [予算・新役員・新会費を承認] 48名出席 22日 「教育機関との懇談会」学校側 15名 15日 支部(広島)常議員会 3名出席 22日 「教育機関との懇談会」学校側 15名 16日 15日 25日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 12日 理事会 [第1回] 11名出席 25日 本部(東京)理事会 1名出席 13~15日 「1級電気工事施工管理(学科)受験準備講習会」 72名出席 14日 本部(東京)理事会及び総会 1名出席 13~15日 「1級電気工事施工管理(学科)受験準備講習会」 72名出席 14日 本部(東京)理事会及び総会 1名出席 22日 支部(広島)総会 4名出席 22日 支部(広島)総会 4名出席 26日 第26回通常総会[決算を承認] 45名出席、名簿発行 28~29日 「2008電設工業展」視察 学校側 7名 会員17名参加 20日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 19日 政策委員会 11名出席 19日 政策委員会 11名出席 19日 政策委員会 11名出席 26日 「会員研修会」 65名出席 8~15日 陳情(5日間)延べ 21名参加 17日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」 3名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」 3名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」 3名出席 24日 本部(東京)理事会 1名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」 3名出席 24日 東京)理事会 1名出席 24日 東京)理事会 [第1回] 2名出席 24日 東京)理事会 1名出席 12日 東京)経済のよりに対している			
13日 他日本電設工業協会(本部・東京)理事会 1 名出席 26日 役員選挙 開票 28日 「インターンシップ」について学校側と協議 下副会長会議及び理事会 [第3回] 10名出席 14日 総務委員懇親会 6 名出席 26日 本部(東京)理事会 1 名出席 22日 「教育機関との懇談会」学校側 15名 協会側 11名出席 22日 「教育機関との懇談会」学校側 15名 協会側 11名出席 22日 本部(東京)経営企画委員会 1 名出席 22日 本部(東京)理事会 1 名出席 22日 本部(東京)理事会 1 名出席 13~15日 「1級電気工事施工管理(学科)受験準備講習会」 72名出席 14日 本部(東京)理事会及び総会 1 名出席 22日 支部(広島) 総会 4 名出席 26日 第26回通常総会[決算を承認] 45名出席、名簿発行 28~29日 「2008電設工業展」視察 学校側 7 名会員17名参加 20日 本部(東京)経営企画委員会 1 名出席 19日 政策委員会 11名出席 19日 政策委員会 11名出席 26日 「会員研修会」65名出席 8~15日 陳情(5 日間)延べ 21名参加 17日 本部(東京)経営企画委員会 1 名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」 3 名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」 3 名出席 24日 本部(東京)理事会 1 名出席 24日 東子催「法人改革説明会」[第1回] 2 名出席 19日 県子催「法人改革説明会」[第1回] 2 名出席 19日 県子催「法人改革説明会」[第1回] 2 名出席 19日 1		25日	
26日 役員選挙 開票 28日 「インターンシップ」について学校側と協議 7日 正副会長会議及び理事会 [第3回] 10名出席 14日 総務委員懇親会 6名出席 26日 本部 (東京) 理事会 1名出席 27日 第25回通常総会 [予算・新役員・新会費を承認] 48名出席 15日 支部 (広島) 常議員会 3名出席 22日 「教育機関との懇談会」学校側 15名協会側 11名出席 22日 本部 (東京) 経営企画委員会 1名出席 12日 理事会[第1回] 11名出席 2計名出席 13~15日 「1級電気工事施工管理(学科)受験準備講習会」 72名出席 14日 本部 (東京) 理事会及び総会 1名出席 13~15日 「1級電気工事施工管理(学科)受験準備講習会」 72名出席 14日 本部 (東京) 理事会及び総会 1名出席 22日 支部 (広島) 総会 4名出席 22日 支部 (広島) 総会 4名出席 22日 支部 (広島) 総会 1名出席 26日 第26回通常総会[決算を承認] 45名出席、名簿発行 28~29日 「2008電設工業展」視察 学校側 7名会員17名参加 20日 本部 (東京) 経営企画委員会 1名出席 19日 政策委員会 11名出席 19日 政策委員会 11名出席 26日 「会員研修会」 65名出席 8~15日 陳情 (5日間) 延べ 21名参加 17日 本部 (東京) 経営企画委員会 1名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」 3名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」 3名出席 24日 本部 (東京) 理事会 1名出席 24日 東京 「防災協定ヒヤリング」 3名出席 24日 本部 (東京) 理事会 1名出席 19日 県主催「法人改革説明会」[第1回] 2名出席 19日 県主催「法人改革説明会」[第1回] 2名出席		8日	県庁「太陽光環境イベント」打合せ 2名出席
26日 役員選挙 開票 28日 「インターンシップ」について学校側と協議 7日 正副会長会議及び理事会 [第3回] 10名出席 14日 総務委員懇親会 6名出席 26日 本部(東京)理事会 1名出席 27日 第25回通常総会 [予算・新役員・新会費を承認] 48名出席 22日 「教育機関との懇談会」学校側 15名 協会側 11名出席 22日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 22日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 12日 理事会[第1回] 11名出席 会計監査 3名出席 13~15日 「1級電気工事施工管理(学科)受験準備講習会」 72名出席 14日 本部(東京)理事会及び総会 1名出席 22日 支部(広島)総会 4名出席 26日 第26回通常総会[決算を承認] 45名出席、名簿発行 28~29日 「2008電設工業展」視察 学校側 7名 会員17名参加 20日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 19日 政策委員会 11名出席 19日 政策委員会 11名出席 26日 「会員研修会」 65名出席 8~15日 陳情(5日間)延べ 21名参加 17日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」 3名出席 24日 本部(東京)理事会 1名出席 24日 本部(東京)理事会 1名出席 24日 本部(東京)理事会 1名出席 19日 県主催「法人改革説明会」[第1回] 2名出席 8 19日 県主催「法人改革説明会」[第1回] 2名出席	2	13日	
26日 役員選挙 開票 28日 「インターンシップ」について学校側と協議 7日 正副会長会議及び理事会 [第3回] 10名出席 14日 総務委員懇親会 6名出席 26日 本部(東京)理事会 1名出席 27日 第25回通常総会 [予算・新役員・新会費を承認] 48名出席 22日 「教育機関との懇談会」学校側 15名 協会側 11名出席 22日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 22日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 12日 理事会[第1回] 11名出席 会計監査 3名出席 13~15日 「1級電気工事施工管理(学科)受験準備講習会」 72名出席 14日 本部(東京)理事会及び総会 1名出席 22日 支部(広島)総会 4名出席 26日 第26回通常総会[決算を承認] 45名出席、名簿発行 28~29日 「2008電設工業展」視察 学校側 7名 会員17名参加 20日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 19日 政策委員会 11名出席 19日 政策委員会 11名出席 26日 「会員研修会」 65名出席 8~15日 陳情(5日間)延べ 21名参加 17日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」 3名出席 24日 本部(東京)理事会 1名出席 24日 本部(東京)理事会 1名出席 24日 本部(東京)理事会 1名出席 19日 県主催「法人改革説明会」[第1回] 2名出席 8 19日 県主催「法人改革説明会」[第1回] 2名出席	自		
7日 正副会長会議及び理事会 [第3回] 10名出席 14日 総務委員懇親会 6名出席 26日 本部(東京)理事会 1名出席 27日 第25回通常総会 [予算・新役員・新会費を承認] 48名出席 15日 支部(広島)常議員会 3名出席 22日 「教育機関との懇談会」学校側 15名協会側 11名出席 24日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 25日 本部(東京)理事会 1名出席 12日 理事会[第1回] 11名出席 会計監査 3名出席 13~15日 「1級電気工事施工管理(学科)受験準備講習会」72名出席 14日 本部(東京)理事会及び総会 1名出席 22日 支部(広島)総会 4名出席 26日 第26回通常総会[決算を承認] 45名出席、名簿発行 28~29日 「2008電設工業展」視察 学校側 7名会員17名参加 20日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 19日 政策委員会 11名出席 26日 「会員研修会」65名出席 8~15日 陳情(5日間)延べ 21名参加 17日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」3名出席 24日 本部(東京)理事会 1名出席	′ ′		
14日 総務委員懇親会 6名出席 26日 本部(東京)理事会 1名出席 27日 第25回通常総会 [予算・新役員・新会費を承認] 48名出席 15日 支部(広島)常議員会 3名出席 22日 「教育機関との懇談会」学校側 15名協会側 11名出席 24日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 12日 理事会[第1回] 11名出席 会計監査 3名出席 13~15日 「1級電気工事施工管理(学科)受験準備講習会」 72名出席 14日 本部(東京)理事会及び総会 1名出席 22日 支部(広島)総会 4名出席 22日 支部(広島)総会 4名出席 22日 支部(広島)総会 4名出席 22日 支部(広島)総会 4名出席 26日 第26回通常総会[決算を承認] 45名出席、名簿発行 28~29日 「2008電設工業展」視察学校側7名会員17名参加 20日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 19日 政策委員会 11名出席 26日 「会員研修会」65名出席 8~15日 陳情(5日間)延べ 21名参加 7			
26日 本部(東京)理事会 1名出席 27日 第25回通常総会 [予算・新役員・新会費を承認] 48名出席 15日 支部(広島)常議員会 3名出席 22日 「教育機関との懇談会」学校側 15名 協会側 11名出席 24日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 12日 理事会[第1回] 11名出席 会計監査 3名出席 13~15日 「1級電気工事施工管理(学科)受験準備講習会」 72名出席 14日 本部(東京)理事会及び総会 1名出席 22日 支部(広島)総会 4名出席 26日 第26回通常総会[決算を承認] 45名出席、名簿発行 28~29日 「2008電設工業展」視察 学校側7名 会員17名参加 20日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 19日 政策委員会 11名出席 26日 「会員研修会」65名出席 8~15日 陳情(5日間)延べ 21名参加 17日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」 3名出席 24日 本部(東京)理事会 1名出席 24日 本部(東京)理事会 1名出席 24日 本部(東京)理事会 1名出席 19日 県主催「法人改革説明会」[第1回] 2名出席 8 19日 県主催「法人改革説明会」[第1回] 2名出席			
27日 第25回通常総会 [予算・新役員・新会費を承認] 48名出席 15日 支部(広島) 常議員会 3名出席 22日	2		
27日 第25回通常総会 [予算・新役員・新会費を承認] 48名出席 15日 支部(広島) 常議員会 3名出席 22日	肖	26日	
15日 支部 (広島) 常議員会 3 名出席		27日	
4 月 22日 「教育機関との懇談会」学校側 15名協会側 11名出席 24日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 25日 本部(東京)理事会 1名出席 12日 理事会[第1回] 11名出席 会計監査 3名出席 13~15日 「1級電気工事施工管理(学科)受験準備講習会」72名出席 5 14日 本部(東京)理事会及び総会 1名出席 22日 支部(広島)総会 4名出席 26日 第26回通常総会[決算を承認]45名出席、名簿発行 28~29日 「2008電設工業展」視察 学校側7名会員17名参加 20日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 18日 「国土交通省との意見交換会」(広島) 1名出席 19日 政策委員会 11名出席 26日 「会員研修会」65名出席 8~15日 陳情(5日間)延べ 21名参加 7 17日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」3名出席 24日 本部(東京)理事会 1名出席 8 19日 県主催「法人改革説明会」[第1回] 2名出席			
A			
A	Δ	22日	「教育機関との懇談会」学校側 15名
25日 本部(東京)理事会 1名出席			協会側 名出席
12日 理事会[第1回] 11名出席 会計監査 3名出席 13~15日 「1級電気工事施工管理(学科)受験準備講習会」 72名出席 726日 72008電設工業展」視察 学校側7名 72008電設工業展」 72008電設工業展」 72008電設工業展」 72008電設工業展 72008電設工業展 72008電設工業展 72008電設工業展 72008電影 720			
13~15日 「1級電気工事施工管理(学科) 受験準備講習会」 72名出席 72名出席 14日 本部(東京) 理事会及び総会 1名出席 22日 支部(広島) 総会 4名出席 26日 第26回通常総会[決算を承認] 45名出席、名簿発行 28~29日 「2008電設工業展」視察 学校側 7名 会員17名参加 20日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 18日 「国土交通省との意見交換会」(広島) 1名出席 19日 政策委員会 11名出席 26日 「会員研修会」65名出席 8~15日 陳情(5日間)延べ 21名参加 77 7日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」3名出席 24日 本部(東京)理事会 1名出席 8 19日 県主催「法人改革説明会」[第1回] 2名出席 8 19日 県主催「法人改革説明会」[第1回] 2名出席			
72名出席 14日 本部 (東京) 理事会及び総会 1名出席 22日 支部 (広島) 総会 4名出席 26日 第26回通常総会[決算を承認] 45名出席、名簿発行 28~29日 「2008電設工業展」視察 学校側 7名 会員17名参加 20日 本部 (東京) 経営企画委員会 1名出席 18日 「国土交通省との意見交換会」(広島) 1名出席 19日 政策委員会 11名出席 26日 「会員研修会」 65名出席 8~15日 陳情 (5日間) 延べ 21名参加 7 17日 本部 (東京) 経営企画委員会 1名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」 3名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」 3名出席 24日 本部 (東京) 理事会 1名出席 8 19日 県主催「法人改革説明会」[第1回] 2名出席			
5月 14日 本部(東京)理事会及び総会 1名出席 22日 支部(広島)総会 4名出席 26日 第26回通常総会[決算を承認]45名出席、名簿発行 28~29日 「2008電設工業展」視察 学校側7名会員17名参加 20日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 18日 「国土交通省との意見交換会」(広島) 1名出席 19日 政策委員会 11名出席 26日 「会員研修会」 65名出席 8~15日 陳情(5日間)延べ 21名参加 7 17日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」 3名出席 24日 本部(東京)理事会 1名出席 8 19日 県主催「法人改革説明会」[第1回] 2名出席		13~15⊟	
月 22日 支部(広島)総会 4名出席 26日 第26回通常総会[決算を承認] 45名出席、名簿発行 28~29日 「2008電設工業展」視察 学校側 7名会員17名参加 20日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 18日 「国土交通省との意見交換会」(広島) 1名出席 19日 政策委員会 11名出席 26日 「会員研修会」 65名出席 8~15日 陳情(5日間)延べ 21名参加 17日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」 3名出席 24日 本部(東京)理事会 1名出席 8 19日 県主催「法人改革説明会」[第1回] 2名出席	_	140	
26日 第26回通常総会[決算を承認] 45名出席、名簿発行 28~29日 「2008電設工業展」視察 学校側 7名 会員17名参加 会員17名参加 本部 (東京) 経営企画委員会 1名出席 18日 「国土交通省との意見交換会」(広島) 1名出席 19日 政策委員会 11名出席 26日 「会員研修会」 65名出席 8~15日 陳情 (5日間)延べ 21名参加 17日 本部 (東京)経営企画委員会 1名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」 3名出席 24日 本部 (東京)理事会 1名出席 8 19日 県主催「法人改革説明会」[第1回] 2名出席	b		
28~29日 「2008電設工業展」視察 学校側 7 名会員17名参加 20日 本部(東京)経営企画委員会 1 名出席 18日 「国土交通省との意見交換会」(広島) 1 名出席 19日 政策委員会 11名出席 26日 「会員研修会」 65名出席 8~15日 陳情(5 日間)延べ 21名参加 17日 本部(東京)経営企画委員会 1 名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」 3 名出席 24日 本部(東京)理事会 1 名出席 8 19日 県主催「法人改革説明会」[第 1 回] 2 名出席	//		
会員17名参加 20日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 18日 「国土交通省との意見交換会」(広島) 1名出席 19日 政策委員会 11名出席 26日 「会員研修会」 65名出席 8~15日 陳情 (5日間)延べ 21名参加 17日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」 3名出席 24日 本部(東京)理事会 1名出席 8 19日 県主催「法人改革説明会」[第1回] 2名出席			
20日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 18日 「国土交通省との意見交換会」(広島) 1名出席 19日 政策委員会 11名出席 26日 「会員研修会」 65名出席 8~15日 陳情(5日間)延べ 21名参加 7 17日 本部(東京)経営企画委員会 1名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」 3名出席 24日 本部(東京)理事会 1名出席 8 19日 県主催「法人改革説明会」[第1回] 2名出席		20. 22911	
18日 「国土交通省との意見交換会」(広島) 1名出席 19日 政策委員会 11名出席 26日 「会員研修会」 65名出席 8~15日 陳情 (5日間) 延べ 21名参加 17日 本部 (東京) 経営企画委員会 1名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」 3名出席 24日 本部 (東京) 理事会 1名出席 8 19日 県主催「法人改革説明会」[第1回] 2名出席		20 Fl	
月 19日 政策委員会 11名出席 26日 「会員研修会」 65名出席 8~15日 陳情 (5日間) 延べ 21名参加 17日 本部 (東京) 経営企画委員会 1名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」 3名出席 24日 本部 (東京) 理事会 1名出席 8 19日 県主催「法人改革説明会」[第1回] 2名出席	6		
26日 「会員研修会」 65名出席 8~15日 陳情 (5日間) 延べ 21名参加 7 17日 本部 (東京) 経営企画委員会 1 名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」 3 名出席 24日 本部 (東京) 理事会 1 名出席 8 19日 県主催「法人改革説明会」[第1回] 2 名出席			
8~15日 陳情 (5日間) 延べ 21名参加 7月 17日 本部 (東京) 経営企画委員会 1名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」 3名出席 24日 本部 (東京) 理事会 1名出席 8 19日 県主催「法人改革説明会」[第1回] 2名出席			
7 17日 本部 (東京) 経営企画委員会 1 名出席 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」 3 名出席 24日 本部 (東京) 理事会 1 名出席 8 19日 県主催「法人改革説明会」[第1回] 2 名出席			
月 24日 県庁「防災協定ヒヤリング」 3名出席 24日 本部(東京) 理事会 1名出席 8 19日 県主催「法人改革説明会」[第1回] 2名出席	7		
24日 本部 (東京) 理事会 1 名出席			
8 19日 県主催「法人改革説明会」[第1回] 2名出席		24日	
	8	19日	
月	月		

	3 日	支部(広島)常議員会 4名出席
9	25日	「1級電気工事施工管理(実地)受験準備講習会」
月月		44名出席
,,	26日	「建設業いちまるまる無災害運動推進大会」
		2 名出席
10	9~10日	本部主催「会員大会」(於:富山市) 2名出席
月	15日	県主催「法人改革説明会」[第2回] 1名出席
	8日	「公共建築月間イベント」(於:ルネスホール)
		準備に会員3名参加
	9日	「公共建築月間イベント」(於:ルネスホール)
		会員10名参加
	10日	社会貢献活動 老人福祉施設へ電気製品を寄贈
11		延べ5ヶ所
11 月	12日	総務委員会 6名出席
73	18日	「暴力追放、銃器根絶運動推進県民大会」
		2 名出席
	20日	本部(東京)経営企画委員会 1名出席
	25日	理事会[第2回] 10名出席
		各種委員会合同懇親会 16名出席
	27日	本部(東京)理事会 1名出席
12	5~6日	支部常議員会(於:米子市) 4名出席
月	9日	本部(東京)経営企画委員会 1名出席

会員の動向

平成20年5月~平成20年12月

会 [正 会 員] 真田電気設備㈱

代表者 真田信二

社名変更 [正会員] ㈱クリハラント倉敷営業所

[賛助会員] パナソニック電工㈱岡山営業所 代表者変更 [正 会 員] ㈱中電工岡山統括支社 眞田良則

[賛助会員] 小糸工業㈱岡山営業所 大石洋二 三親電材㈱岡山営業所 高山邦彦

東芝ライテック㈱岡山営業所

珍部信雄

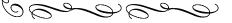
パナソニック電工㈱岡山営業所

岸本祥博

住所変更 [正 会 員] ㈱クリハラント倉敷営業所 倉敷市松江1-11-24

編集後記

日本の経済が、世界の経済が、急激な変化に対し、戦いを挑み続けています。 "経済"とは「経国済民」(国を治め民をすくう)を略したものと解します。 今の当業界は、先行き不透明を拭い去れない状況下にはありますが、会員各 位が、このピンチをチャンスと捉え、前進し、益々の御繁栄を願うばかりです。 本誌編集にご協力頂きました関係各位に厚く御礼申し上げます。



6





社団法人 岡山県電業協会

岡山市西市430 電 話(086)244-4838番 FAX(086)245-9136番 郵便番号 700-0953 事務局

編集発行人 総務委員会





